

EV向け電動コンプレッサーの耐食性評価 極低温・高温高湿に対応するサイクル腐食試験 ~複合サイクル腐食試験と恒温恒湿試験の組み合わせ試験~

幅広い温湿度条件に対応したサイクル腐食試験に対応いたします。

試験の背景

近年、EV向け電動コンプレッサー等の耐食性評価において、これまでよりも幅広い温湿度条件を求められる腐食試験が増えてきています。このような腐食試験は、従来の複合サイクル腐食試験機(CCT試験機)だけでは対応が難しいことが多く、より広範な温湿度条件をカバーできる恒温恒湿試験機との併用が必要となります。

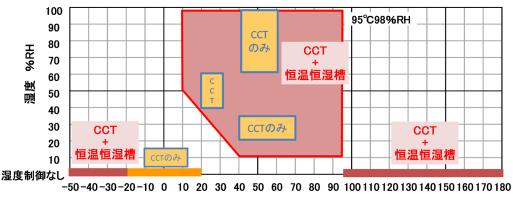
試験概要

● CCT試験機と恒温恒湿試験機の組み合わせ試験

当社では同一実験室内にCCT試験機と恒温恒湿試験機を保有しており、両装置間でのサンプル移動を短時間で行うことが可能です。より広範な温湿度条件に対応することにより、実環境における極低温・高温高湿環境の模擬や、従来より過酷な促進劣化試験も可能です。

- 試験後の腐食調査も可能です
 - ・重量法による腐食量の測定 ・ワンショット3D計測機やマイクロスコープによる腐食深さの測定
- ・絶縁抵抗測定や気密試験等の評価もご相談下さい。

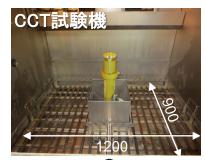
試験条件等		対応可能範囲
ССТ	試験溶液	中性塩(NaCl、MgCl ₂ 、CaCl ₂ 等あるいは混合塩)
	温度範囲	-20°C ~ 70°C
	湿度範囲	20 ~ 98%RH
恒温 恒湿槽	温度範囲	-75°C ∼ 180°C
	湿度範囲	10 ~ 98%RH(10°Cでは50%RH以上)
サンプルサイズ		約1100 × 1000 × 1000mm以内(重量は相談下さい)

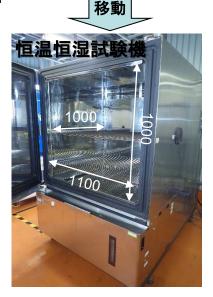


0 30 40 50 60 70 80 90 100110120130140150160170180 温度 °C

試験可能領域

※使用する装置によって対応可能範囲が異なります。







JFE テクノリサーチ 株式会社

Copyright ©2023 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved. 本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。

https://www.jfe-tec.co.jp

100. 0120-643-777